わかば

88号

2020年度総会報告

コロナウイルス禍の中で

ワカバ会会長　三輪田　真（三田22-6）

今年度は新型コロナウイルスの感染が収束せず、厳しい状況が続いています。感染者数の拡大により世界中で経済活動が低迷し、オリンピック、パラリンピックの延期をはじめとして、文化･スポーツや国際交流にも大きな影響が出ております。我が国でも経済活動や社会生活への影響が深刻になっていますが、とりわけ学生･生徒たちの学業に対する影響が心配なところです。早期にワクチンや治療薬の開発が成功し、日常生活が元のようになることを期待しております。

ワカバ会においても、感染症対策のため、総会を事前の資料配布と議決権行使書または委任状による書面開催として、6月15日に一部役員の出席を得て実施しました。例年の総会では200～300名の参加人数ですが、今回の総会では議決権行使書や委任状が1369名の会員から寄せられ、例年以上に多くの方にワカバ会の活動状況について関心を持っていただくことができ、異例の状況のなかで望外のことと感謝申し上げます。しかしながら、夏までの企画行事をすべて中止せざるを得なかったこと、総会に付随する懇親会ができずにホームカミングの学年の皆様が集まれなかったことなど、感染症対策とはいえ残念なところです。

このような状況ではありますが、ワカバ会では同窓会としての活動を継続すべく役員、事務局ともに頑張っております。今年度後半の企画行事については、見学先の受入れが再開されていないものは中止となりますが、可能なものについては感染防止に配慮しながら実施できるよう計画しております。また、現役の生徒を支援する奨学金についても、予算上の8名に寄付金による1名を追加し、9名の生徒に給付を行っております。

まだまだコロナ禍の先行きが見えないところではありますが、引続き皆様のご支援･ご協力をよろしくお願い申し上げます。

Afterコロナを見据えて

ワカバ会名誉会長
三田高校校長　三保　和彦

昨年は「時代を感じて生きる」という題で書かせていただきました。今はWithコロナの時代です。新型コロナウイルスとどのように共存･共生をしていけばよいのでしょうか。また、Afterコロナを見据えてどう生きていけばよいのでしょうか。答えはないと考えています。

20世紀型成功体験と確実に決別するときがきました。以前に戻ることはなく、変化したものが残り、進化していきます。我々に必要な力は、「新しいもの･新しい価値を生み出していく力」です。特に新しい価値の創造が重要だと考えています。

子供から大人まで、予想がつかない大変な時代を支えていくために、社会の変化を捉えて、感じて、「なりたい･やりたい」ことを持って生きていくことが大切なのではないでしょうか。目的を達成しようとするプロセスの中で課題が発見でき、解決しなくてはいけないという強い気持ちにつながっていきます。「なりたい･やりたい」ことを持つことによって、生き甲斐も生まれ、社会を形成し、みんなと一緒に生きているという実感がもてると思うのです。

同窓生の中で時代の変化を感じて生きていくということについて、または好きなことをやり続けていくことについて、在校生に伝えたいという方はいませんか?是非、ご連絡ください。在校生には、いろいろな生き方があり、興味･関心に基づいて学び続けることの大切さを知ってもらいたいです。

ワカバ会とともに、次世代を担う人を育てていきたいと思っています。

2021年度総会について

新型コロナウイルス感染状況の見通しがつかないため、現時点では来年度の総会およびホームカミングについては未定です。ご了承ください。

2020年度
一般社団法人ワカバ会総会報告

副 会 長　平山　孔嗣　（三田29-2）

2020年度総会も、会員の皆様のご協力により、議案は賛成多数にて承認されました。

今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら完全書面総会となりました。

以下、その経緯をご報告いたします。

3月18日開催の理事会で、現況に鑑み、3密を避けるため、通常の総会を断念し、書面での総会開催を決定いたしました。
各種準備及び皆様のご理解をいただくため、開催日を6月15日と定め、会報春号を1ヶ月遅らせ、書面総会の周知を図りました。その後、政府の緊急事態宣言が4月7日に出されたことは御承知の通りです。

例年は、3月に予算、4月に決算の理事会、5月に会報春号、総会というスケジュールです。今回は、4月の理事会をワカバ会初リモートにて開催し、決算承認及び会員の皆様が適切な意思表示可能な方法を、事務局を交えて検討いたしました。新公益法人制度への移行総会での委任状発送の経験も活きました。

事務局内での役員

リモート参加の役員

事務局に届いた1,369通の議決権行使書と委任状

書面の準備、会報春号への委任状、議決権行使書の封入、発送等と事務局には多大なるご苦労をおかけしました。お陰様で、所定6月15日14時までに議決権行使書671名、委任状698名、当日役員3名、事務局4名、リモート参加役員3名、合計1379名の総会出席となり、総会が成立しました。定刻より所定の議事がなされ、無事終了できたことは冒頭の通りであり、皆様のご理解に深く感謝申し上げます。

新感染症拡大の影響で、多くの行事予定が中止または変更となり、寂しい年度となります。年に1度の総会は会員の最大の交流の場と考えておりますが、今の状況が終息しない限り、元のような開催は困難です。

そのような中で、本会は皆様とのコミュケーションの継続を図る為、Withコロナ対応可能な新技術の導入も研究いたします。

会員の皆様にはご自愛され、笑顔で集うことができますようご祈念申し上げます。

私の近況

good memories なつかしい思い出

第六 13-オ　原口　幸江（西川）

府立第六高女、丸山校長、先生方、諸先輩の方々の作られた素晴らしい校風!!　につつまれ過ごした五年間。一週間余りの鹿児島までの修学旅行。適応遠足4里から10里、10里歩いた折は足が痛くガクガクになった事。当時の目蒲線で沼部で下車、農園の畑を耕し秋の収穫を楽しんだ事。同期の砂原さん石井好子さん、各組のコーラス有りの音楽会。プールの楽しみ。お山での友との語らい…思い出はつきません。学生時代の体力造りに現在の私があります。

97才の高齢を日々、近くにある木々に囲まれた林試の森公園を一時間程のサンポ‼四季折々の美しい花を愛で、娘達の温かい心遣いに心おだやかに過ごして居ります。

第六高女、ありがとう。

八十八才のくりごと

三田 2-4　近藤　恭子（伊藤）

筆者後列右端

今年に入り新型コロナの影響で世界中が、恐怖の中にあります。私達老人は家の中で来し方を思う日日です。

1944年第六高女に入学した私達は、太平洋戦争激化の中、次々と地方に疎開しました。私も両親の故郷広島市の学校に転校し運強く原爆の被害を免れ、3年生の4月に第六に復学しました。三田の校舎は空爆にも遭わず美しい姿を残して居り本当に嬉しかった事を覚えています。その後の学校生活は、戦災に遭った他校の生徒を受け入れ、教室は身動き出来ぬ程でした。また、冬場など窓も破れ暖房も無い寒さの中、オーバー、手袋等着用のまま授業を受けたものです。その様な中でも、再会した友との語らいは楽しく、今でも第六工組の会を開いております。今年は級会が出来るかどうか、心配のこの頃です。

未だ挑戦中

三田 12-7　佐野　剛平

無口で黙々と山を歩いていた男が昭和40年、突如NHKアナウンサーとなり驚いたのは本人、まさか採用になるとは。

初任地は島根県松江放送局でした。誤読･トチリ･滑舌、どうするどうする?悩み多き青春時代。恥をかく日々が長らく続き、それでも10年も経るとアナウンサーらしくはなります。

そこからが難行苦行の始まりで見識浅薄･感性イマイチ･常識欠如を思い知らされました。

NHK卒業後「ラジオ深夜便」で200人の方々にインタビューする幸運に恵まれ「人から喜んでもらえる人間になれば福に至る」と学びました。

高校時代に始めた山歩きは一生もんとなり、日本国内に聳える名山を登り尽くし、そのお蔭で、ストレスなし、病なし、歳さえ取らずに鎌倉･奥多摩･都心などの案内役を今も趣味にしています。伝えることの楽しさと笑顔を求めて。

新たな刺激を求めて セカンドステージへ

三田 22-6　田中　英男

還暦を過ぎ会社勤めも終点が見えてきた頃、定年後の身の処し方を考えました。年齢不問で知的刺激があり、社会に多少とも恩返しできること、で行きついたのが鍼灸師。現役時代はカーナビなどのデジタル地図の進化に関わりましたが、人体という小宇宙を学ぶべく東洋医学の専門学校に進みました。自分の子供より若い連中と机を並べ、退化した記憶力を総動員、動きの鈍い指先を叱咤激励して何とか卒業し国家試験も通りました、その後2年の臨床研修で患者さんの治療経験も積んで独り立ち、アルバイトで場数をこなしながら、開業を目指しています。鍼や灸は実にシンプルな手当てですが、現代科学のエビデンスは限られ古典伝承や経験知との合わせ技です。コロナ渦中の現在は足踏み状態ですが、終息後は奥深い小宇宙への挑戦を続けたいと思います。

私の近況

東男の京暮らし

三田 32-5　中村　健児

平成30年時代祭行列に参加した時のもの

3年前に転職して京都にいます。修学旅行で訪れただけとあって知人もなく、高校時代は古文や日本史に加え、お香が苦手だった私には無縁と思っていましたが、肩を叩かれて観念しました。

経験者から、客人に優しく住人に厳しいといった実例を聞かされて恐る恐る赴いたところ、幸いそうした心配は概ね杞憂に終り、無粋な東男でも京言葉を覚えて何とか自活しています。

お寺の鐘で目覚め、祖父母宅のような薄暗い町家で坪庭の草木に癒される。街を歩けば、近所の子が無邪気に遊び回る。京都は、万人を少年少女時代に戻ったかのような気分にさせてくれます。

期せずして混雑が緩和した今こそ、心静かに過去を省み、今日を感謝して生きる。見えざる力による不思議なご縁を感じつつ、またいつか皆様ともお会いできるのではないか、という気がしてなりません。

謝りたい

三田 42-3　田中　道朗

在住箱根の景色

6月に卒業30周年の同窓会が予定されていた。私は、若気の至りで傷つけた人たちに謝りたい、一発殴り返してほしいと思っていた。コロナで来年に延期され、その気持ちを忘れぬよう、ここに書かせていただいている。

幹事が送ってくれた同窓生リスト、「逝去」と書かれた何人かの中に、私が在校中、心無い言葉と行為で傷つけたであろう人物の名を見つけた。今生で詫びることができなかったことを悔いている。

卒業して30年、誰もが壮絶な人生の主人公で、今まだ途中。傷つけた人たちに謝り、できることなら、励まし、元気づける人間でありたい。

20年来の友人たち

三田 52-5　松本　侑子 (井上)

同期昨年の忘年会　向かって左奥が筆者

三田高校を卒業して早20年。今は仕事と子育てに追われ、毎日があっという間です。3歳の息子はやんちゃ盛りで、保育園で先生やお友だちと遊ぶことがとても楽しいようです。

コロナ禍で私も主人もテレワークが進みました。大変な時代ではありますが、私自身、家族といる時間が大幅に増えたことはとてもよかったと思っています。

そんな日常のなか、私が年に一度心待ちにしているイベントが、三田高校の友人と集まる忘年会です。

まずはお互いの近況報告から始まり、子育て、仕事、将来のこと…これまでにも人生の様々な悩みや思いを打ち明けてきました。みんな結婚したり、子どもを持ったり、環境は変わっても中身は変わらず、相談するのにとても頼りになる存在です。

三田高校で出会った生涯の友人は私の貴重な財産です。

天真爛漫で一心不乱、それが私

三田 62-7　森　理恵

インドラジャスターンの砂漠フェスティバルにて

三田高校に入学し、真っ先に留学を決めた私。国際ロータリーの奨学生として、在学中1年間アメリカ合衆国ハワイ州に留学。留学前後も、三田高校の最高の教師陣と友人に恵まれ、1秒たりとも無駄のない高校生活を送りました。留学を機に国際的視野、人間的器が広がり、国際開発を学べる大学へ進学。在学中はインド研究と演劇活動に明け暮れる日々。インドに対する好奇心は止まることなく、大学卒業後すぐに渡印。その後3年間、インド·ムンバイにて現地生活に奮闘しつつ、本邦メガバンクで働きました。現地の深い伝統と文化に魅了され、ヨガインストラクター資格も取得。大学時代より学んでいるインド古典舞踊も継続。帰省後、インドの職場で出会ったインドの方と結婚。現在は日本を拠点としており、以前から働いている邦銀の外国為替セールスとして、海外の投資家ファンドを相手に毎日マーケットと向き合っています。

Welcome ワカバ会

2020年4月、今年もワカバ会は新入会員を迎えました。新型コロナウイルスの影響で総会にご招待することもできませんでしたが、皆様の入会を同窓生一同、歓迎します。
今回は2名の新入会員の方に三田高校卒業後の近況を知らせていただきました。

新しい生活

三田 72-3　小笠原　啓太

今年の春に三田高校を卒業して、大学1年生になりました。しかし、新型コロナウィルスの影響により大学の入学式は中止になり、8月末まではリモート授業のみになり、未だにキャンパスに行けていない日々が続いています。この状況は私だけではなく、新しく大学生になった人の多くが同じような状況に置かれていて、慣れないことが多く大変な日々をを過ごしていると思います。授業が始まるまでの約2か月間は何もやることがなく、読書をすることにしました。また、PCを使って授業や課題をするだろうと思い、ブラインドタッチを練習していました。これらのことをやってみて、コロナウィルスの影響によって変わってしまった日常に対してネガティブな考えだけを持つのではなく、その環境下の中で自分が今なにができるのかを考え、それを実行していくことが大切だと気がつきました。

2代目三田高生の青春　三田 72-3　齊藤　ゆいん

第11回(2018年)
日本高校ダンス部選手権
夏の公式全国大会より　筆者中央

現在私は、立教大学で福祉を学んでいます。入学してからの半年間は、オンライン授業やレポート課題に追われる日々でしたが、今はサークル活動への期待でいっぱいです。

両親の母校でもある、大好きな三田高校で過ごした思い出は、今でも私の原動力となっています。

例えば、ダンス部として前代未聞の全国大会出場を果たし、チームで夢を掴んだ経験。また、ホームプロジェクトや課題研究では、学年の代表に選出していただいたことなどです。

そしてこれらが評価され、ワカバ会の奨学生として採用していただくことができました。

現在の大学生活は、想像していたものとは大きく異なりますが、今できることに精一杯挑戦し、悔いのない1年間にしていきます。コロナ禍ではありますが、皆さんも、仲間と過ごせる1日1日を大切に過ごしてください。

コロナ禍の今

新型コロナウイルスの感染拡大は、私達の生活をガラリと変えるほどの甚大な影響力をもたらしました。ワカバ会においても総会の書面開催、企画行事の中止や変更等、常にコロナ対策を念頭に置かざるを得ない状況にあります。皆さんはいかがでしょうか。今回は医療、演劇、音楽界に従事されている卒業生の方々に現状や影響をお伺いしました。

新型コロナウイルスが天然痘や結核がそうであったように、根絶また治癒可能な病となり、再びコロナ以前の普通の生活を送れるようになることを願うばかりです。

医療業界では

三田32-7
山田　俊夫

内視鏡検査時の防護具

私は江戸川区の東京臨海病院消化器内科の勤務医で、毎日胃や大腸内視鏡検査、治療を行っています。2月から新型コロナ感染患者を受け入れ始め、4月になると感染患者が急増し、消化器内科病棟がコロナ感染患者専用病棟になってしまいました。重症患者は人工呼吸器を装着しICU病棟管理となりますが、4月20日前後には重症患者病棟が一時満床になってしまい、医療崩壊寸前になりましたが、その後患者が減り、何とか診療を維持できました。

6月には通常診療になりましたが、7月にまた感染患者が増え始め、再び消化器内科病棟がコロナ感染患者専用病棟になってしまいました。医療スタッフが感染を起こすと、病院機能を縮小しなくてはならなくなり、肉体的、精神的に非常にきつい状況になります。私が専門である内視鏡検査は感染リスクが高いため、マスク、手袋だけではなく、ガウン、キャップ、フェイスマスクをつけて検査をするようになりました。一日も早く新型コロナが終息する日が来ることを願っています。

他にも千葉でクリニックを開業されている**寺田春彦さん(三田22-6)**から**「コロナとはあまり関係のないクリニックですが、開業医にはコロナの感染を恐れて患者さんが寄り付かなくなっていました。コロナの疑いの人も数名はいましたが全員PCRは陰性でした。ようやく少しずつ通常の外来業務にもどりつつあります。」**という情報をいただきました。また、都内の病院で看護師をされている**下田いづみさん(三田52-3)**からは**「医療現場には常に万全の感染対策を求められつつも、通常運転も取り戻せよという指令がおりており、人員数が変わらない中での対応に追われています。」**と伺いました。このお話を伺った7月からも状況は変化しています。そんな中、最善を尽くしてくださっている医療従事者の方々に心より御礼申し上げます。

演劇界では

三田58-7
横山　あさひ

舞台公演も徐々に再開されていますが、演劇界は苦しい状況が続いています。私の所属する劇団前進座では、2月末から8月半ばまでの東京･全国各地での諸公演の延期や中止が続き、毎年5月に劇団の総力をあげて取り組んでいる国立劇場での歌舞伎公演も中止せざるを得ませんでした。収入が無くなった上、準備の為に既に支払い済みの経費が損失となり、劇団存続の危機を迎えてしまいました。皆様からの募金に助けて頂いておりますが、劇場の再開後も収容人数が半分以下に制限される等、上演には厳しい条件が求められていて満席でも赤字の場合がほとんどという状態です。

そんな中、7月に朗読劇の公演を行いました。「生の舞台を観られて嬉しい、大変な中開催してくれて有難う」とのお声を頂き私たちも励まされました。舞台のライブ配信やオンライン演劇などの新しい試みも増えていますが、生の舞台も安心して楽しんで頂けるよう入念に準備をし、感染防止策を講じている次第です。

音楽業界では

三田34-2
河西　　格
（三田フィルハーモニーオーケストラ）

2020年はベートーヴェン生誕250年のイベント年で演奏する機会が数多くあるはずだった。しかし新型コロナウイルス感染拡大で世界は一変した。私も参加するコンサートが相次ぎ中止となり、3月1日に行った演奏会を最後に半年間、1つも参加していないという異例の事態になってしまった。

2月末のイベント自粛要請、4月の緊急事態宣言発令を経て、7月にはイベント開催の制限が緩和されたが、ソーシャル･ディスタンスの確保などでコンサートホールは定員の50%までしか集客できず、練習会場は50人以下しか入場できないところがほとんどとなった。管楽器の使用禁止という会場もあり集まることすらできない苦境に立たされている。

プロのオーケストラはさらに厳しい。三田フィルをご指導頂いている後藤悠仁先生が常務理事を務める日本フィルハーモニー交響楽団もその1つ。平井俊邦理事長が6月15日の日経夕刊で公演中止による団体運営の現状について語り、団ホームページにて「ご寄付のお願い」を掲載するなど危機感を募らせている。

演奏会は生で聞くところに醍醐味があるものだが、ウィズコロナにおいてどう開催していくのか、課題は山積し頭が痛い。

エールを送ろう!

左から2番目が志田理事　（東京新聞掲載記事より）

新型コロナウィルスの感染拡大に伴い、数多くの芸術家が活動停止を余儀なくされていますが、ワカバ会合唱団Young Leavesの指導者でもある声楽家･志田雄啓理事（三田46-1）が8月9日（日）地元神田の皆様の賛同を得て、船上の演奏会を実現しました。

神田川から順天堂医院並びにすべての医療従事者、入院中の皆様に向けて、カンツォーネの名曲「オー･ソレ･ミオ」の演奏で、エールを送りました。

「神田の皆様の温かいお志に感謝しつつ、これからも、感染防止を念頭に置き、心を癒すという音楽の効果を、出来るだけ多くの皆様にお届けする努力をすることで、社会貢献が出来ればと切に願っております。」と志田理事は語っておられました。

表紙に反響続々

2018年5月発行の「わかば83号」より、アートディレクターの秋山具義さん（三田37-4）に表紙デザインをお願いしております。
毎号、「ワカバ会」や「三田高校」を連想できる斬新なデザインが、会員の皆様からも大変好評です。
今回は、特に表紙に感動された2名の方をご紹介します。

今号の表紙も全体的に秋らしい色合いの中に「MITA」という文字が浮き出ています。

わかば87号の表紙を見て　　三田 9-3　佐々木　美代子（庄司）

私はこの表紙を見た時、何と素晴らしい絵だと感じ、暫く眺めてから家で一番目立つ所に飾り、その前へ行ってはよーく観ていると、この図は寸分違わず左右対称になっている事が分かり、スゴーイ!と思いました。又、少し離れてボーッと見ていると東京タワーが浮かんできたり…。とても楽しいです。

又、私は1枚の和紙に幾つかの切込みを入れ沢山の繋がった鶴を折るという趣味を持っています。この図を見ていると、この1つ1つの四角の中に羽を一杯に広げた鶴たちが入っていて、ある日それらが繋がって一斉に大空に飛び立ったらステキだなと思い、それらの鶴たちを1枚で折りたいと思っています。

また、この作品は80才を過ぎた私に夢とわき上がるやる気をおこさせてくださった事に心から感謝しています。

すっかり魅せられ、若返る。　　三田 12-3　鈴木　茂晴

2年前新生「会報わかば」を手に「えっ本当!」と思わず声に。優しい色いっぱいの「なでしこ」、柔らかい春風のよう。多くの要素をバッサリ削減し表紙を素敵な「顔」にして中頁へと導く。すっきり、大きめの文字で読みやすそう。事務的な報告やお知らせ中心の会報でもデザインされると「次回はどんな三田イメージの顔か?」と楽しみになる。87号は縦横斜めの線だけで東京タワーに。魅力的な大胆さ。私は以前白珠祭に出展しわかば76号に作品出展の感想文を寄稿、その号の表紙に秋山さんが紹介されていて、ご活躍をとても嬉しく思った。触発されて久しぶりにPCでデジタル画を進めると気持ちが熱くなる。ウルマンの青春の詩にある "Youth is not a time of life - it is a state of mind" をまさに実感、楽しさが溢れる。　鈴木さんの作品のHP　http://deco176.starfree.jp

9月以降の企画行事について

春号でお知らせした通り、2020年度企画行事は新型コロナウイルス拡大防止のため、8月までの企画行事を中止しました。しかし、8月末現在、コロナウイルスの拡大は終息が見られず、9月以降の企画行事も下記ように変更、中止となりました。楽しみにしてくださった方々にはお詫び申し上げます。

今後も内容変更や中止の場合がございます。ホームページでご確認ください。お申込み下さった方には個別にお知らせをいたします。来年度はすべての行事が開催できることを祈っています。

開催日未定	第17回	同窓会ギャラリー白珠祭出展	中止 白珠祭中止のため(生徒のみで別形態の行事を開催)
9月18日(金)	第6回	東京駅と東京ステーションホテル見学会	中止
10月15日(木)	第36回	親睦ゴルフ会	プレイのみ 懇親会中止
10月30日(金)	NEW	国立新美術館観覧 & ランチ	中止
11月19日(木)	第3回	東海道を歩こう 川崎～東神奈川	時間短縮 ランチ中止(既に締切っております)
11月中･下旬	第4回	日銀･東証Arrows･貨幣博物館見学会	中止
2021年1月中旬	第15回	観劇会「新春浅草歌舞伎」	中止
1月30日(土)	第6回	オペラ鑑賞会 藤原歌劇団公演「ラ･ボエーム」	実施予定 (既に締切っております)
3月13日(土)	第3回	ちよだ芸術祭2020グランドフィナーレ	2021年1月13日に開催か中止かを決定します。1月14日以降、ワカバ会HPもしくは事務局にお問合せください。

尚、第28回健康麻雀大会につきましては、来年度の開催及び詳細は未定です。事務局までお問合せください。ホームページでもお知らせします。

Young Leavesの活動について

90周年を記念して結成された合唱団 Young Leaves。現在活動休止中ですが、再開の目処が付きましたらホームページ等でお知らせいたします。

2019年度 理事会報告

第1回　(2019.4.24　18時～19時30分)
各委員会報告、2018年度決算及び事業報告、2019年度予算案及び事業計画について、代表理事選任について、2019年度総会･懇親会について

臨時理事会　(2019.5.19)
代表理事選任について

第2回　(2019.6.20　17時～18時00分)
各委員会報告、奨学金応募者選考承認、2019年度総会、新入会員入会金の徴収方法の変更

第3回　(2019.9.24　18時～19時30分)
各委員会報告、新入会員入会金徴収方法について、Young Leaves予算案について

第4回　(2019.11.27　18時～19時30分)
各委員会報告、新入会員入会金及び維持会費徴収方法の見直しについて

第5回　(2020.1.23　17時00分～18時00分)
各委員会報告、2020年度奨学金について、2020年度総会日程について、新入会員入会金及び維持会費徴収方法の見直しについて

第6回　(2020.3.18　18時～19時40分)
各委員会報告、上半期企画行事開催の見直しおよび2020年度総会開催について、2020年度予算及び事業計画について

ワカバ会丸山記念奨学金 9名に給付

ワカバ会丸山記念奨学金は一般社団法人ワカバ会の主要な公益事業です。
今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために三田高生が6月末まで通常登校ができなかったため、例年のスケジュールを変更し、応募締切を7月まで延長しました。その後選考委員会で2020年度の奨学生9名を決定し9月の理事会で承認しました。今年は10名の応募者があり、選考委員会では、本人の応募理由、担任の先生の推薦文を審査、選考委員各自が採点して全体の高得点者から選ぶ方式を採用。その結果、1年生5名、2年生1名、3年生3名の計9名を奨学生に選びました。今年もワカバ会会員から、奨学金用に指定された寄付が寄せられたため、当初予算より1名多い9名に給付できることになりました。

委員会報告

総務委員会

①本年度のワカバ会総会は、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、5月17日に予定されていた集会による総会は行わず書面による総会に変更し、懇親会は中止しました。6月15日に委任状･議決権行使書および役員によるリモート総会をワカバ会事務室内にて開催し、無事に終了しました。
②今年度も丸山記念奨学生を募集し、選考委員会において協議の上決定しました。
③2017年9月よりトランクルーム事業者へ大田区鵜の木の土地(旧駐車場)を賃貸しています。

委員長　鈴木美智子（9-3）
内堀りえ子（24-1）
西上原節子（24-5）
平山　孔嗣（29-2）
佐藤　裕彦（29-3）
市來陽一郎（39-4）

広報委員会

広報誌わかば、第87、88号を発行しました。なお、今回の88号に関しましては新型コロナウィルスの影響で、ワカバ会主催行事も中止になり、その影響で紙面も4ページ減の12ページとなりました。

委員長　田中　浩（32-5）

会計委員会

会計委員会は、ワカバ会の財務会計業務全般を担当しております。日頃、維持会費の納入に際しましては格別のご協力いただき感謝申し上げます。
2万名からのワカバ会会員の皆様への広報、親睦、公益活動及び丸山記念奨学金をはじめとする三田高校への貢献等の財政基礎として、皆様からの維持会費、新入会員からの入会金は土地賃貸収入と共に柱となっております。運用収益の見込めない現状では会員の皆様の拠出による継続的なご協力が不可欠でございます。経費を節約しつつ効率的な運営を図り、会員のための事業を充実させ、ワカバ会発足以来の「卒業生は母校とともに発展する」を実現できる会務を遂行するため努力いたします。一層のご協力ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

委員長　平山　孔嗣（29-2）
片山　優子（19-2）
上田みつ子（28-5）

IT委員会

IT委員会では、ワカバ会の情報システム全般を担当しています。皆様の名簿は、インターネット等外部ネットワークから物理的に隔離されたコンピュータシステムで管理されており、外部からの不正アクセスによる情報漏えいを防止しています。
昨年度中に事務用PCの入替を行い、最新OSへの対応を行いました。

委員長　小針　淳（40-3）
田中　浩（32-5）
外ノ池祐太（45-1）

企画委員会

企画委員会では毎年多様な行事を企画･実施しており、お蔭様で幅広い層の会員の方から大変好評をいただいておりますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため止む無く多くの企画を中止としました。実施の行事についても一部内容を変更しました。
来年度は皆様にお楽しみいただける状況になっていることを祈念いたします。

①第37回親睦ゴルフ会(2020年10月15日実施)
②第3回東海道を歩こう(川崎～東神奈川)～専門ガイドの案内付～(2020年11月19日実施予定)
③第7回オペラ鑑賞会　藤原歌劇団公演「ラ･ボエーム」(2021年1月30日実施予定)
④第3回ちよだ芸術祭グランドフィナーレ(2021年3月13日実施予定)

尚、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした行事は下記の通りです。

･第27回健康麻雀大会
･第2回歴史を巡る旅～皇居周辺(警視庁･法務省)散策 ～
･第3回迎賓館赤坂離宮見学会
･第3回「羽田クロノゲートとJAL工場」見学会
･第2回明治丸と海洋大学の見学
･第14回ワカバ会観劇会「宝塚歌劇月組公演」
･第11回筑波宇宙センター見学会
･第15回ワカバ会観劇会ブロードウエイミュージカル「ピーターパン」
･第17回同窓会ギャラリー白珠祭出展
･第6回東京駅と東京ステーションホテル見学会
･新企画国立新美術館観覧&ランチ
･第4回日本銀行･東証Arrows･貨幣博物館見学会
･第16回ワカバ会観劇会「新春浅草歌舞伎」

委員長　中村左都子（7-2）
星川　孝宜（25-4）
志田　雄啓（46-1）

2020年度収支予算 自2020年4月1日～至2021年3月31日

(単位:円)

科　　目	2019年度予算額	2019年度決算額	2020年度予算額
収入の部			
1.財産運用収入			
財産利息収入	10,000	7,276	10,000
2.会費・入会金収入			
入会金収入	1,020,000	1,020,000	1,275,000
維持会費収入	7,000,000	6,898,000	7,000,000
3.事業収入			0
総会費収入	350,000	294,000	0
商品売上収入	300,000	124,610	250,000
駐車場事業収入	0	0	0
土地賃貸収入	7,440,000	8,172,035	7,440,000
4.寄付金収入			
寄付金収入	240,000	242,300	240,000
5.雑収入			
雑　収　入	20,000	98,633	20,000
6.繰入金収入			
公益目的支出準備金繰入金収入	2,000,000	0	2,000,000
当期収入合計　(A)	18,380,000	16,856,854	18,235,000
前期繰越収支差額	2,119,933	2,119,933	-287,104
収入合計　(B)	20,499,933	18,976,787	17,947,896
支出の部			
1.事業費			
総会費	1,400,000	1,720,285	330,000
会報発行費	5,400,000	5,041,913	5,400,000
行事費	360,000	305,706	360,000
商品企画費	250,000	109,354	200,000
奨学金支出	960,000	1,080,000	960,000
土地賃貸直接事業費	2,400,000	2,381,800	2,400,000
給与手当	3,850,000	3,635,938	3,500,000
旅費交通費	84,000	71,936	84,000
通勤費	490,000	457,325	420,000
消耗品費	91,000	93,857	91,000
通信運搬費	168,000	173,400	168,000
印刷製本費	140,000	13,336	28,000
会費徴収費	280,000	417,761	280,000
情報管理費	420,000	406,227	630,000
会議費	210,000	295,724	280,000
光熱費	42,000	42,696	42,000
公租公課	130,000	7,315	10,000
雑費	84,000	175,316	168,000
2.管理費			
給与手当	1,650,000	1,558,259	1,500,000
旅費交通費	36,000	30,830	36,000
通勤費	210,000	195,997	180,000
消耗品費	39,000	40,224	39,000
通信運搬費	72,000	74,314	72,000
印刷製本費	60,000	5,715	12,000
会費徴収費	120,000	179,041	120,000
情報管理費	180,000	174,097	270,000
会議費	90,000	126,739	120,000
光熱費	18,000	18,298	18,000
公租公課	0	3,135	0
雑費	36,000	75,136	72,000
渉外費	40,000	0	40,000
3.固定資産取得支出			
什器備品費	500,000	352,217	0
4.目的預金積立支出			
記念事業積立金繰入	0	0	0
5.　予備費支出			
予備費	100,000	0	100,000
当期支出合計　(C)	19,910,000	19,263,891	17,930,000
当期収支差額　(A)-(C)	-1,530,000	-2,407,037	305,000
当期繰越収支差額(B)-(C)	589,933	-287,104	17,896

information

◆三田フィルハーモニー オーケストラ第29回定期演奏会

日　時:2021年4月25日(日)
　　14時開演
会　場:大田区民ホール･アプリコ
　　大ホール
　　〒144-0052
　　東京都大田区蒲田5-37-3
曲　目:J.ブラームス／
　　悲劇的序曲 作品81
　　J.ブラームス／
　　ハイドンの主題による変奏曲
　　作品56a
　　R.シューマン／
　　交響曲第3番 変ホ長調
　　作品97「ライン」
指　揮:後藤 悠仁
（指揮者･ヴィオラ奏者･日本フィルハーモニー交響楽団常務理事、東京音楽大学指揮科特別アドバイザー）
入場無料
※未就学児のご入場はご遠慮下さい

2020年5月24日(日)に予定しておりました定期演奏会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため延期する事と致しました。現在はより一層充実した音楽をお届けできるように団員それぞれで練習しております。来年の春、お客様にお目にかかれますことを一同励みにしております。支えて下さる皆様に感謝するとともに、ご来場、団員一同心からお待ちしております。そして、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

<メンバー募集中!>
高校在学時のクラブは問いません。
詳細は
https://sites.google.com/site/mitaphilharmonic/

◆初夢チャリティーコンサート

コロナの状況は先が見えないので、現時点では正式な結論は出ておりませんが、感染症対策を万全にして、下記のように開催する方向です。
詳細はお問合せ先まで。

日　時／2021年1月8日(金)19時
会　場／大田区民ホール・アプリコ
　　(JR蒲田駅徒歩5分)
ゲスト／マリンバ:水野与旨久
問合せ／田 中 節 子
　　(宗近)(三田10-5)
　　03-3761-0980

学校だより

三田高校 副校長　髙野　祥一

令和2年4月1日三田高校副校長に着任いたしました髙野祥一です。年度当初より新型コロナウイルス感染症の影響により、行事や修学旅行の中止、臨時休業や時差登校など、異例の事態が続いています。しかも、この状況がいつまで続くのかわかりません。生徒に「これからは正解のない問いにどのような方法･手段で考え、判断し、行動するか」が問われると言ってきましたが、皮肉にも私がこの重要性をコロナに教わっているようです。

次に皆様が気にされている白珠祭についてお知らせします。12月までの行事は、複数学年が一堂に会して実施することができませんので、開催形態が大きく異なります。それゆえ、生徒からの提案を受けて、名前を「再彩祭」に変えることになりました。「再」は、再開という意味で、「彩」は、クラス装飾もするからだそうです。開催日は、11月2日(月)、3日(祝)です。2日は、3年が球技大会、1,2年はクラス内で生徒が制作した映像を鑑賞します。3日は、1～3年分散登校をして、部活動による発表を音楽講堂、体育館、特別教室などを使用して行います。クラスの装飾も行う予定です。感染症対策のため、一般の方はもちろん、保護者の方の参加もできません。白珠祭への参加を楽しみにされていたかと思います。申し訳ございません。

PTA広報委員の方に動画配信をお願いしておりますので、雰囲気だけでもお届けできたらと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

祝･全国4位三田高ダンス部!!

毎年白珠祭でも圧巻のパフォーマンスで人気の三田高校ダンス部。2018年に日本高校ダンス部選手権全国大会初出場という快挙を成し遂げましたが、2020年8月19日、パシフィコ横浜で行われた第13回日本高校ダンス部選手権ダンススタジアム2020全国大会において4位入賞と産経新聞社賞のダブル受賞に輝きました。

新型コロナウイルスの影響で思うように活動できない状況下にあったにも関わらず、「這い上がれ」というテーマで部族の祭典を表現し、大変力強いキレッキレの演技で見る者全てを魅了しました。構成から衣装にいたるまですべて生徒主体で進めたそうです。

今後の活躍が益々楽しみです。頑張れ、ダンス部!頑張れ、三田高生!!

追　悼　謹んでご冥福をお祈り申し上げます。（敬称略）

			卒業回･組	逝去年月
<旧職>				
新	一郎		旧職	2020. 3
谷口	秋菜	（古屋）	14-イ	2020. 6
<第六>				
星尾	忠子	（海江田）	8-イ	2019.10
三好	千佳子	（石井）	9-ウ	2020. 5
遠藤	あい	（田村）	10-イ	2020. 4
中村	治子	（田中）	10-エ	2020. 3
吉村	幸子		10-エ	2020. 8
前田	敦子	（森岡）	11-ア	不　明
谷井	和子	（栃内）	11-エ	2020. 8
太田	花子	（石原）	11-オ	2019.12
沖	園江	（宮内）	11-オ	2020. 3
加瀬	美喜子	（蓮沼）	12-ア	2020. 5
小柳	節子	（木下）	13-イ	2020. 9
藤井	佳代	（成田）	13-イ	2019. 5
木下	順子	（中島）	13-エ	2020. 8
山田	繁子	（神田）	14-ア	2020. 2
安部	和子	（久保）	15-ウ	2020. 6
坂西	しげ子	（宇田川）	16-ア	2020. 2
網野	時子	（小久保）	16-ア	2019.12
安倍	美枝子	（北方）	16-エ	2020. 4
斎藤	光子	（斎藤）	16-オ	2013. 1
鈴木	豊子	（鈴木）	16-オ	2010.11
杉浦	わか	（猪野毛）	17-ウ	2007. 2
遠藤	素子	（篠塚）	17-ウ	2020. 2
川畑	房子	（大泉）	17-オ	2020. 1
糟谷	順子	（浅野）	18-ア	2019.11
小松	利江	（山田）	18-ア	2019. 2
渡辺	美奈子	（石井）	18-イ	2019.10
池田	豊	（戸田）	18-イ	2018. 3
足立	美智子	（小野崎）	18-ウ	2019. 6
中谷	時子		18-ウ	2016. 3
塩澤	幸子	（中村）	18Sエ	2020. 4
三好	小夜子	（関谷）	19-ア	2020. 1
藤井	美智子	（斎藤）	19-ウ	2020. 5
大串	知子	（伊東）	21-イ	2020. 2
野川	由紀子	（山川）	23-1	2018.11
<三田>				
泉	胎子	（小出）	1-2	2020. 2
齊藤	峰子	（清）	1-2	2020. 3
小野	泰子	（岸川）	2-2	2020. 4
黒澤	玲子	（伊藤）	2-4	2020. 5
信氏	ヤス子	（美濃部）	2-4	2020. 2
萩原	孝江	（河西）	3-4	2018. 3
木村	治江	（横山）	3-7	2020. 2
榎本	彰子	（太田）	4-5	2020. 8
森	宏子	（木村）	5-5	2019.10
有賀	敏夫		6-2	2016.10
本間	京太郎		7-7	2020. 5
白井	都子	（江川）	8-1	2019. 5
斎藤	弥生	（小林）	8-4	2020. 2
萩原	昌子		10-2	2020. 3
仲里	勝也		13-5	2019.11
藤江	修也		16-4	2019. 8
鬼丸	隆		18-8	2020. 1
平沢	由子	（仏京）	22-2	2017.11
髙橋	優子		24-2	2019.12
脇	哲郎		25-4	2019. 4
加藤	晃一		26-2	2020. 7

ご寄付御礼

♣三田44-3　高橋大輔様より　8,000円
♣三田46-7　都祭俊一郎様より　10,000円
♣三田60-7　河合遊馬様より　3,000円
♣匿名希望の方より　3件　130,000円
……以上のご寄付をいただきました。
奨学金ならびに会の運営のために使わせていただきます。
ありがとうございました。

事務局だより

♠クラス会、同期会を開催するにあたり名簿･宛名ラベルが必要な場合は申込書を提出していただいたうえで**幹事の方にのみ**有料で提供しております。申込書は事務局でご用意しておりますがホームページからのダウンロードも可能です。
名簿は**クラス会、同期会目的にのみ**ご使用いただき、各種勧誘活動にはご使用にならないようご留意ください。提供時に確認させていただく場合がございます。

♠通常秋号には「行事に参加して」、「ワカバの輪」のコーナーを掲載しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、企画行事や同期会が中止になった為、今号の掲載を見送ることとしました。その為、紙面を秋号の通常16頁から12頁に削減し、変則的な編集とさせていただきました。

お見舞い

新型コロナウイルスだけでなく、各地で豪雨の被害もありました。
特に熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で発生した令和2年7月豪雨、9月の相次ぐ台風で被害を受けられた方、影響を受けられた方に心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復旧と皆様のご健康をお祈りいたします。

編集後記

♠今年は自分のホームカミングイヤーにあたっていたのですが、従来の形式での総会は行われませんでした。しかし、みなさんの近況を拝見しているとそんな中でも、前を向き進んでいる様子がうかがえ、自分もという気持ちになります。
どうか命と健康だけは大切に進んでいきましょう。(T)

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは、電話･FAX･E-mail にて、事務局まで

★裏返っても元通り!!
耐風折傘
大判65㎝･
グラスファイバー骨
各950円

折りたたみ
トートバッグ
全5色　各800円
(紺色は在庫なし)
31×37×9㎝
(広げるとA4サイズも入ります)

たたむと
こんなに
小さくなります

バンダナ　各600円

ミニタオルハンカチ　各400円

ハローキティ根付
650円
(寄付込1,000円)

3色4芯
ボールペン
200円

ボール
ペン
200円

校章ストラップ
(黄色、シルバー、
ブロンズ)
各450円

なでしこ
クリアファイル
100円

今治
ハンドタオル
400円 (白)

タオル
マフラー
各900円

レターセット
各150円
一筆箋 各100円
クリアファイル
各50円

会報わかば88号
府立第六高等女学校･都立三田高等学校同窓会
一般社団法人ワカバ会
〒108-0073 東京都港区三田1-4-46
TEL：03-3451-0227　FAX：03-3452-4590
時間：午前10時～午後4時　休日：金曜･土曜･日曜･祝祭日
E-mail：t-mita@wakaba-kai.org　HP:www.wakaba-kai.org/

表紙デザイン ／ 秋　山　具　義（三田37-4）
紙 面 構 成 ／ 一　色　秀　司（三田35-3）

◆ワカバ会ホームページ　◆ワカバ会Facebook　◆ワカバ会Twitter

ワカバ会　検索